

俳句漫畫
全

0-3



俳諧資料カード

年代	昭和
編者 (筆者)	俳句漫画 著者
書名	俳句漫画
備考	

(下垣内蔵)

古今れがの中より画小巻は巻の末撮と記し
 きは此道亦上達乃存人の心ありのありたもた
 初程をの画成まるるるなりと記あり
 巻の末に小今人の心成りたるを編小
 巻の末に記し

教刻亭春水述

名吟俳諧漫画

一画者刻亭春水
 此画の意もわさある句成るむ画を名小あり
 大の巻あまはるるのりんるの巻も
 人の巻あまはるるのりんるの巻も
 人の巻あまはるるのりんるの巻も
 人の巻あまはるるのりんるの巻も

秋光庵

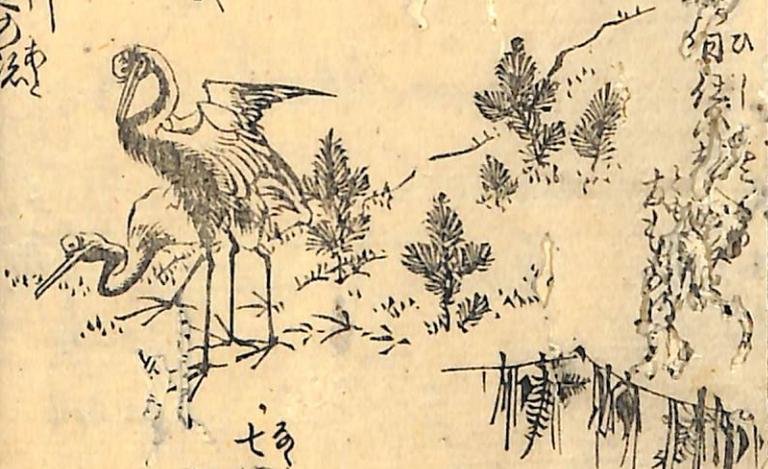


あつ
枝の
さけ
梅の
花

梅の
花
枝の
さけ

巨
大
の
山
々
甘
い
菓
子
を
食
べ
る
こ
の
こ
ろ

鳥
の
鳴
き
声
が
き
こ
え
る
こ
の
こ
ろ



鳥
の
鳴
き
声
が
き
こ
え
る
こ
の
こ
ろ

七
角
の
餅
子
を
食
べ
る
こ
の
こ
ろ
甘
い
菓
子
を
食
べ
る
こ
の
こ
ろ



甘
い
菓
子
を
食
べ
る
こ
の
こ
ろ



山
の
影

海
の
七
日
松
の
舟



新
の
船

お
の
り
の
船



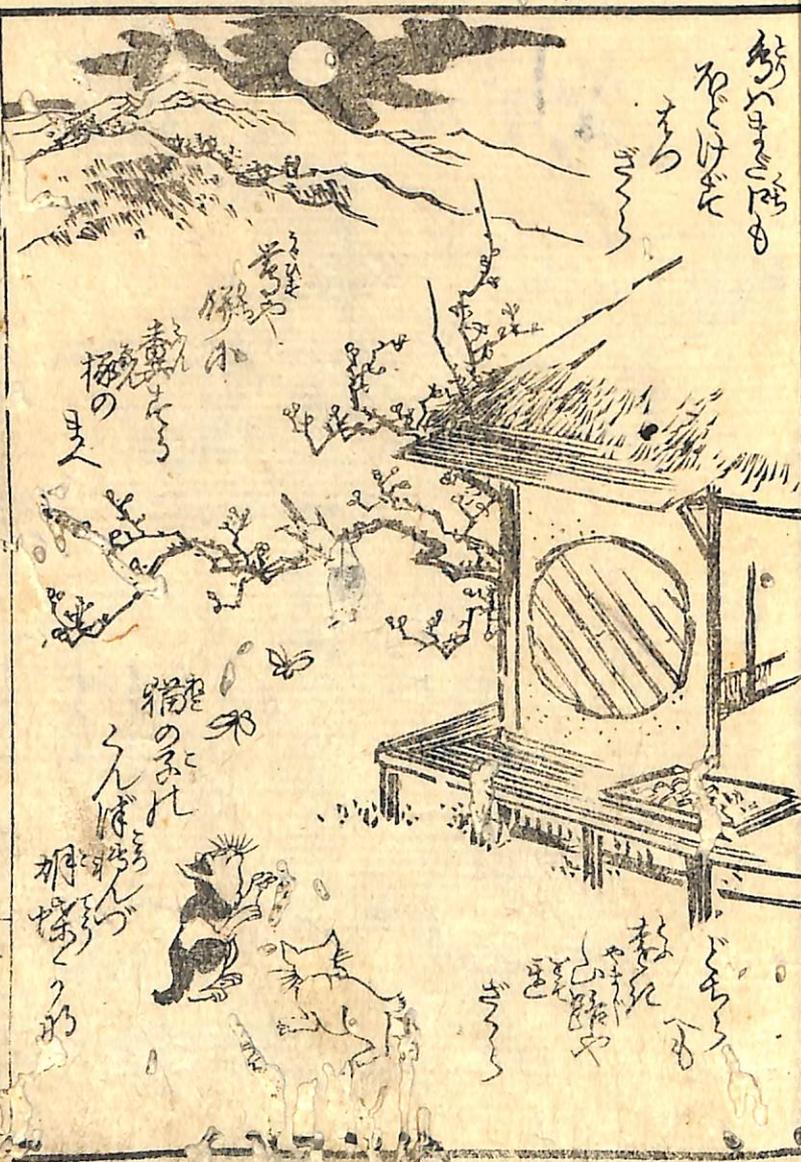
車
の
影

新
の
舟



舟
の
影

梅
一
人
の
舟



舟のまきしほの
 ちりけき
 ちり

梅の
 主人

猫の
 くんぼ
 胡蝶
 のり

ちり
 ちり
 ちり



月
 出

舟のまきしほの
 ちりけき
 ちり

舟のまきしほの
 ちりけき
 ちり

舟のまきしほの
 ちりけき
 ちり

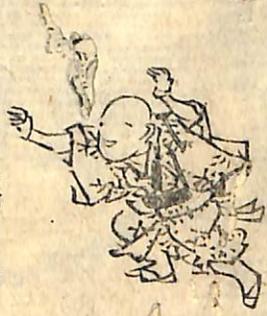
秘の恩忘
百巻を
の

隣の
物
の



海
の

油
の



選ひ
の
つ
の

印
の

糸
の
の



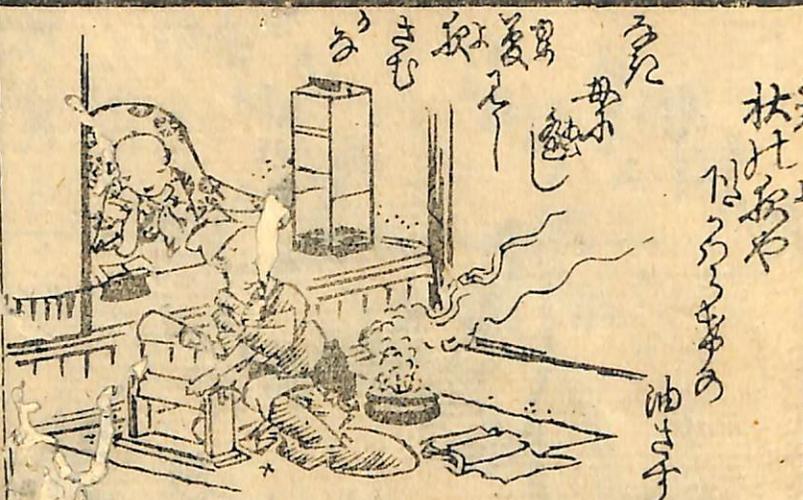
せん
の

タ
の



源
の
の
の





まき 女 母 子

杖はあや 油子



板はあや 西瓜 子 瓜 今 日



早稲の 稲妻 暑は 入 出 人



抱 今 日 東 西



兼吉の

おを

まふ

まふ

まふ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ



あはれ

あはれ

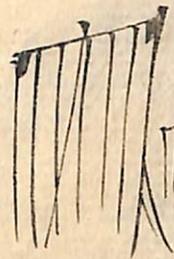
あはれ



あはれ

あはれ

あはれ



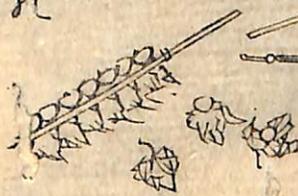
あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ



あはれ



て
む
ひ
し

よ
は
日
和

か
月
小

村
千
鳥

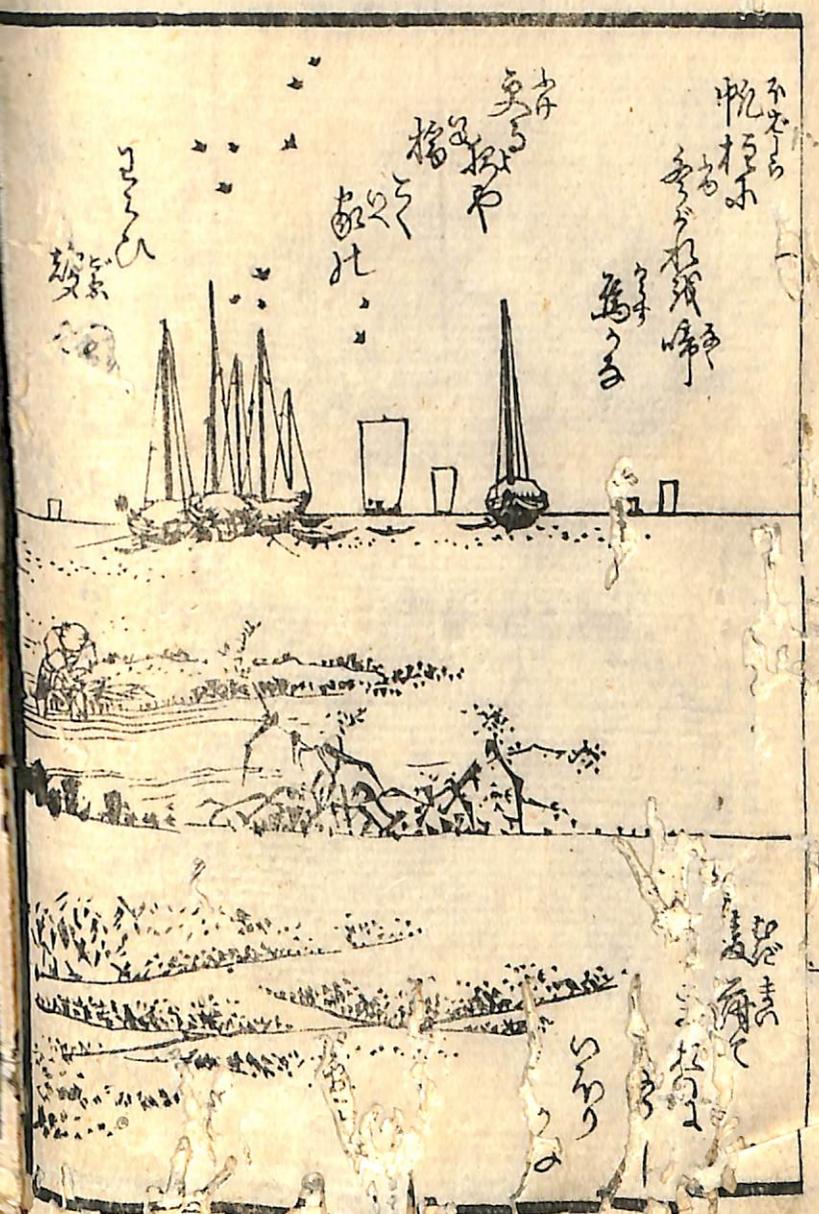
か
ま
う
ぬ

藤
原
橋

松
の
枝
て

降
之
大
根
引

水
の
う
ら
ま
り



不
老
の
帆
柱
ふ

多
く
ね
波
啼

鳥
う
る

舟
の
帆
柱
ふ

此
の
水

波
の
う
ら
ま
り

水
の
う
ら
ま
り

水
の
う
ら
ま
り

江戸賣弘所

大傳馬町

文美堂丁子屋平兵衛

懷中重宝
早仙菴
五艶京

花橋
花の葉
花の水

梅乃雪
酒毒を解毒

此の酒は... 昔を思ふ... 世間小... 夏早小...
此の酒は... 昔を思ふ... 世間小... 夏早小...
此の酒は... 昔を思ふ... 世間小... 夏早小...

此の酒は... 昔を思ふ... 世間小... 夏早小...
此の酒は... 昔を思ふ... 世間小... 夏早小...
此の酒は... 昔を思ふ... 世間小... 夏早小...

此の酒は... 昔を思ふ... 世間小... 夏早小...
此の酒は... 昔を思ふ... 世間小... 夏早小...
此の酒は... 昔を思ふ... 世間小... 夏早小...



みくぐり
後れ
人の心を
酒の系
ゆめ
橋まわて
人の心
もの
あはれ
あはれ
あはれ

水戸御免 小兒司命丸 十粒入三平八角 小兒疳積八種の毒あり 痲疹
 日本一家 一粒二十五錢

此藥ハ小兒疳積より一日小一至五粒を二歳迄は毎日八粒より後ハ二至三粒
 於兼小用等腹脹毒を解一虫動ありく痲病臭あり相一瘡前症後症あり

御免  **かのかの薬** 王置保赤圓 一包二百錠 小兒万病の妙薬 疳積の毒あり
 小色 五十錠 大和町司法橋製

たん **王置保赤圓** 貼代 瘡積や疳積を治すに腎経をほ元氣を補ふに
 百二十四錠 疳積を治すに腎経をほ元氣を補ふに

元 **順補丸** 小半割入價百五十銅 此藥ハ男女大人小兒とも老幼の色は
 久しく煩悩の毒を治すに腎経をほ元氣を補ふに

此一教の及ぶべきは多しと云ふは公認の如く血のめぐりよやく清く丹水と云ふは
 かくまの毒を治すに腎経をほ元氣を補ふに

取次所 八傳馬町三丁目 丁子屋平兵衛藏

101

